

6/14(土) 交通事故ゼロを目指し「なくそう交通事故/交通安全宣言 七城大会」

七城公民館 講堂で約 200 人の地域住民が参加し、「なくそう交通事故!交通安全宣言 七城大会」が開催されました。

この大会は、七城地区で1月から交通死亡事故が多発していることから、地域住民がひとつになって交通安全に取り組む意識を高めるために開催されたものです。

その一環として小中学生を代表して、石原妃雅(ひなり)さんが学校登校時の注意や自転車での安全運転を宣言しました。続いて高齢者を代表して、菊池市老人クラブ連合会七城支部長の中島敏彦さんが、夜間歩行時の反射材をつけた衣服などの着用の推進や安全運転の徹底を宣言しました。

その後、菊池地区交通安全協会の指導員(村上さん・光本さん)2人によるコミカルな分かりやすい交通教室と道路パトロール、街頭キャンペーンが行われ、アトラクションとしてシートベルトコンベンサーの実演が行われ、多くの人が衝突によるシートベルト着用の安全性を体験しました。

菊池警察署・交通安全協会・市・住民がひとつになって交通安全に取り組むことを再確認しました。



安全宣言する中島支部長(右)

6/23(月) 七城中学校より花苗のプレゼント

七城地区の一人暮らしの高齢者宅をはじめ、福祉施設・幼稚園・保育園に花苗のプレゼントがありました。花を育てることで命の尊さや愛情を分かち合い、地域とのつながりを大事にしようと、七城中学校(宮川伊十校長)の先生と生徒全員が協力して、年に2回行っているものです。

4月に先生全員による種まきで始まり、環境美化委員18人(1クラス3人)が中心となり、全員の共同作業により、日日草・マリーゴールド・メランポジウムの花苗が元気に育ちました。

七城中学校グラウンドで出発式があり、各自苗を袋に分けて1年生が高齢者宅に、2年生が福祉施設に、3年生が幼稚園・保育園に向かって出発しました。

訪問したお年寄りのお宅では「花苗をお持ちしました。どこかに植えましょうか?」「ありがとう!いいよ花は大好きだね自分で植えるよ」などと心温まる会話がありました。

お礼の言葉や手紙をいただき、喜んで帰ってきた生徒たちは「また秋に向けて頑張ろう」と新たな意気込みを見せていました。



お年寄りのお宅を訪問し、花苗をプレゼントする七城中の生徒

6/23(月) ~28(土) 松本苑佳さんがサッカーアジア大会で日本選抜として大活躍



泗水中学校1年生の松本苑佳(そのか)さんが、ベトナム・ホーチミンで行われた、AFC(U-13)ガールズサッカーフェスティバル(アジア大会)の日本女子選抜に選ばれ、3点を入れるなどの大活躍をしました。最初は緊張したという松本さんは「後半では試合を楽しみ、自分のプレーができたので楽しかったです」と話してくれました。

松本さんは、勉強のかたわら、大分市のクラブチーム「大分トリニータレディーズ」に所属し、週末を中心に片道2時間半をかけて大分まで通い、練習を頑張っています。クラブチームでの練習が無い日でも、地元の孔子公園などで泗水 Jr サッカークラブの代表でもあるお父さんと一緒にドリブルなどの基本練習を頑張っています。ロノウジーニョが好きという松本さんの将来の夢は、プロのサッカー選手になること。今後は、8月18日(月)~22日(金)に福島県で開催される「第13回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会」に大分トリニータレディーズのメンバーとして出場します。市民の皆さんの応援をお願いします。

6/20(金)

暴力団員による市営住宅などの使用制限に関する協定書」調印式

市営住宅などの入居者の生活の安全と平穏の確保のため、暴力団員による市営住宅などの使用制限を行う、菊池市営住宅管理条例などの一部が改正(6月19日施行)され、菊池市と菊池警察署との間で暴力団員による市営住宅などの使用制限に関する協定が結ばれました。

今後、市営住宅などから暴力団員の排除を進めていくため、市と菊池警察署が連携し、暴力団員に関する情報提供や排除のための支援などが行われていきます。



菊池市役所であった調印式

6/21(土) 測友会のメンバーがボランティアで清掃活動



雨の中、収集したごみをまとめる会員たち

測量・設計技術の向上に努め、菊池市の発展に寄与したいという目的で菊池郡市の測量業者有志でつくる測友会(松下利雄会長)の会員21人が、多目的グラウンドと城山公園周辺でボランティアによる清掃活動を行いました。

同会の地域貢献活動の一環で行われたもので、雨の中空き缶や紙くず、小枝などを拾って集めました。約2時間の作業後には可燃ごみ10袋、不燃ごみ1袋が集められました。

作業、お疲れ様でした。

6/21(土) 第35回交通安全子供自転車菊池地区大会

5連覇を果たした龍門小



菊池体育センターで自転車大会が行われ、菊池警察署管内の小学校から15チーム60人が参加しました。選手たちは、交通規則など学科試験を受けた後、S字カーブの片手運転やジグザグ進行など6種の実技試験を行い、コースをはみ出したりしないよう慎重かつ真剣に運転をしていました。

試験の結果、龍門小が団体5連覇を果たし、また個人賞でも5位以内に4人が入るなどの大活躍を見せました。上位の結果は次の通りです。(敬称略)

団体の部

優勝 龍門小A、2位 旭志小A、3位 龍門小B

個人の部

優勝 田中真樹(龍門小A・6年)、2位 川上莉央(龍門小A・6年)、3位 岩根雪奈(旭志小A・6年)、4位 富田憂汰(龍門小B・5年)、5位 中川雅貴(龍門小A・6年)

6/21(土) 菊池聖母幼稚園創立50周年記念講演会

菊池聖母幼稚園(シスターマリア村田園長)が、「今があることへの感謝の心」として、菊池市文化会館で記念講演会を行いました。

ノートルダム清心学園理事長のシスター渡辺和子さんが「心を育てる教育」と題して行った講演では、「子どもは親や教師の言うとおりににはならない。子どもの教育については一生懸命考えているだろうが、自分のことを忘れていないだろうか。自分がどう生活しているか、自分の急げと戦っていかねばいけぬ。それをせずに子どもにいくら言っても無理なこと。私は学園の子ども達にいつも3つの心を持つように教えている。ひとつは待てることのできる心、次に思いやることのできる心、最後に自分を大切にすることの心です」などと講演すると、熱心にメモを取る参加者もいました。



文化会館であった記念講演会